



▲ 寿大学（刺し子に一生懸命のみなさん）



▲ 光スポーツ公園竣工イベント（たくさんの観客を集めた高校野球）

僕はあけぼの橋の延長線上に立派な農道を整備する農免事業に興味をもちました。町は縦に長い地形をしているので、あけぼの橋の延長に道路ができれば、とても便利になると思うからです。かかったお金は約1億4400万円です。

土木費では、町内のいろいろな箇所^{（1）}の道路工事が行われています。道路が良くなるととても便利なので、今後^{（2）}も計画的に道路整備を進めてほしいと思います。

消防費の主なもの、消防組合（消防署）への負担金1億3465万円です。

消防組合が光町、八日市場市、野栄町、横芝町によって作られていたことを初めて知りました。

教育費では新しい事業として、町立図書館建設があります。使われたお金は、8173万円で、建設予定地をならす造成工事と図書2万冊が購入されました。

公債費は、以前に困などから借りた起債（収入の町債）の元金（4年度末で約27億6000万円の残金があります。）と利息を返すためのお金です。4年度でも収入で町債があるので、5

年度以降に元金と利息を返していくことになるそうです。

○基金

僕が町の決算を勉強して驚いたことの一つに、基金があります。町が貯金していることを初めて知りまして、4年度末の一般会計で約31億7800万円もあることにも驚きました。

基金には、何か目的があつて積立てる特定目的基金と、そうではない財政調整基金があります。

財政調整基金は5億円あります。普通どこの町にもある基金で、経済の不況などにより町税などが大幅に減った時や、台風や地震などの災害で思わぬ支出しなければならぬ時のために積立てているそうです。

万一の時のためにぜひ必要な基金だと思います。

特定目的基金で一番額の多いものは、15億円^{（3）}のゆめ基金です。ゆめ基金は、町づくりのためにぜひ必要で、僕たちの夢をはぐむ事業を行うために積立ててあるそうです。そして、5年度では4億円を取り崩して、図書館建設のために使うそ

うです。

また、特定目的基金にはスポーツ・文化基金というものが2億5000万円あります。3年度に完成した光入スポーツ公園、5年度に完成する複合スポーツ施設や6年度に完成する予定の図書館を中心とした文化・スポーツの森公園などの運営のために使うそうです。

これらの施設を僕たちが使うために、きれいで使いやすさを保つのに多額のお金がかかるからだそうです。

○感想

最後に感想を一言、町は僕が想像していたよりはるかにいろいろなことを行っていると感じました。そして、日々進歩していると感じました。複合スポーツ施設の建設がはじまり、道路もだんだん良くなってきています。僕自身も負けなように常に進歩していきたいと思っています。

21世紀の光町はどうなっているでしょうか。楽しみに町の成長を見守って行きたいと思っています。

（注4） 光町は収入全体に占める地方交付税の割合が大きいから、地方交付税をもらって助かっていることになるよ。

（注5） かなり古い話になるけれど、19世紀の行政は犯罪者など社会を乱す者のみを取り締まればよかつたんだ。しかし、現代の行政は町民や国民へのサービスと考えられ、いろいろなことを行うようになっていんだ。でも、行政を行うに必要な財源には限りがあるから、本来個人が行うべきことを行政が行うとまずいよね。行政が行うべきことなのか、個人が行うべきことなのか、きちっと判断することが必要だね。

総合評価

（優） 良 可 不可